

## 「サウジアラビア×医療・ヘルスケアビジネスセミナー」開催（報告）

2024年3月14日

中東協力センター

中東協力センターは2024年3月5日（14時～16時30分）、都内の会場で「サウジアラビア×医療・ヘルスケアビジネスセミナー」を開催しました。

このセミナーでは、広く日本企業に向け、サウジアラビアの医療・ヘルスケア分野の最新状況の報告を軸に、同国の医療・ヘルスケア関連のニーズ、日本企業にとっての新たなビジネス機会の情報やヒント、また実際の事業進出の糸口などを、先行事例やサウジアラビア側からのメッセージを紹介することで、サウジアラビアが Next Destination となることを狙いとしたものです。

### 【セミナーの概要】

セミナーは「ハイブリッド開催」（日英同時通訳付）で、会場には約30名、オンラインでは約160名、医療関連分野を含む様々な分野から200名近くの参加申込がありました。日本国内からの参加のほか、サウジアラビアをはじめ中東諸国からも多数の参加がありました。

### 【プログラムの内容】

セミナーでは以下のようなプログラムが行われました。

- 厚生労働省医療国際展開推進室中西室長ならびに経済産業省中東アフリカ課三宅課長からの挨拶
- 日サウジ協働の動きと弊センターの役割に関する説明
- サウジアラビアの現地医療実状調査に基づく医療・ヘルスケア分野のニーズや日本企業にとっての多様なビジネス機会のプレゼンテーション
- サウジアラビア投資省および保健省などからのサウジの先進的な医療取組みの紹介
- サウジアラビアに進出している日本企業2社からのビジネス事例紹介

また、質疑応答や会場参加者の交流も行われ、参加者からのアンケートでは「今後、定期開催を望む」「ビジネスミッションを主催して欲しい」「具体的に医療機器や医薬品、サービスでのサウジ進出を検討したい」などの声が多数寄せられ、本セミナーへの興味・関心の深さが示されました。

### 【サウジアラビアの医療・ヘルスケアへの関心】

サウジアラビアはその国家目標「ビジョン 2030」で、国民の健康増進・寿命延伸を主目標として掲げており、国民の肥満・糖尿病や生活習慣病に対処するため、世界有数の長寿国である日本の得意とするデジタルヘルスや医療 AI、ゲノム診療・遠隔診療、健康増進機器など最先端の医療技術・機器・システムの導入はもとより、国民皆保険や定期健康診断の普及など行政面の充実にも高い関心を示しています。

**【中東協力センターの活動】**

弊センターは、昨年 7 月に厚生労働省、経済産業省、サウジアラビア保健省の 3 省合意で立ち上がった「医療・保健分野ワーキンググループ」の活動を支援・協力しており、今 23 年度には以下の 3 つの事業を実施しました。これらの活動を通じて、両国の官民交流が深まり、新年度に向けてさらに交流促進が深まることを目指し、そのゲートウェイとして支援事業を展開して参ります。

- ① 昨年 8 月のサウジアラビア現地医療実状調査
- ② 11 月のサウジアラビア保健省副大臣一行招へい
- ③ 12 月の齋藤経済産業大臣のサウジ訪問の際、同行した医療関連の日本企業とサウジアラビア保健省のラウンドテーブル主催



厚生労働省の挨拶



経済産業省の挨拶



中東協力センター講演



メディヴァの講演



サウジアラビア投資省の講演



サウジアラビア保健省の講演



サウジ健康ツーリズムの講演



日本企業の事例の紹介（その1）



日本企業の事例の紹介（その2）



閉会挨拶

# # #